

気候と予防⑤

● 8~10月の天気予報(7/25発表)

- ・太平洋高気圧、チベット高気圧の張り出しが強く、向こう3ヶ月の気温は全国的に高い見込み。
- ・北日本・沖縄では、降水量が平年並か多い見込み。



➔ **高温による徒長、干ばつによる微量要素欠乏に注意して下さい!!**

野菜・果樹の対策(10a)

高温・干ばつ → 樹勢・根の活力低下 → **栄養補給**

高温続きの場合

- MリンPK液肥の素 2kgのカン水 又は
- MリンPK 10~20kgを散水前施肥
- アミビタゴールド 10~20kgをカン水

干ばつ時

- リーフアップN 500倍液
 - Pフォスタ 500倍液
 - リーフアップCa 500倍液
- 3~5日おきに葉面散布

根に活力を与えるため、

- バイオ根助 500倍液をカン水

冬野菜の準備(苗作り)が始まります
高温による苗の徒長に注意して下さい

高温で徒長 → 発根不足 → **活着低下**

➔ ずんぐりむっくりした苗作りで
病虫害忌避・活着UP↑

- 苗土1ℓに対し、MリンPK3~5gを混ぜる
- 苗上手B 500倍液をカン水施肥

水稻の対策(10a)

高温障害対策 → 高温時には肥料を多く必要とします

実肥の施肥

- アミビタゴールド 10~20kg
- MリンPK 10~20kg

※高温時は消化吸収の良いアミノ酸液肥でのチッ素分補給が最適です

カメムシ・ウンカ防除 → ※天気が良いと多く飛来します

出穂前から約3週間
乳熟期に防除を行います

- リーフアップバリア 300~500倍液
出穂前、出穂中、穂ぞろい期の3回散布

長雨対策 → 光合成不足でシラタ・小米になります

光合成を促進

- MリンPK 10~20kg 又は
- Pフォスタ 500倍液の葉面散布